



市議会だより

OTA City council

No.86

主な掲載記事

- P. 2 ～P. 4 …… 代表総括質疑・総括質疑の要旨
- P. 5 …………… 常任委員会
- P. 6 ～P. 7 …… 予算特別委員会
- P. 8 …………… 3月定例会の議案審議結果など

発行: 太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】



令和3年度 議員研修会(オンライン開催)

ごみ清掃員から見た景色 ～マシンガンズ滝沢さんと考えるごみ問題～

2月3日にオンライン議員研修会を開催しました。今回は、お笑い芸人とごみ清掃員の二足のわらじを履いて活躍する滝沢秀一さんを講師にお迎えし、ごみ収集中の体験や気づき、ごみの減量に向けた提言など、笑いを交えて語っていただきました。きれいで住みやすい太田市を次世代につないでいくために、太田市議会として何をすべきか考え、行動していきます。

太田市議会ホームページから 議会中継や会議録を ご覧いただけます

本会議の詳細は、太田市議会ホームページの市議会インターネット中継および会議録検索からご覧いただけます。

また、冊子による会議録も市役所の市政情報コーナーや市立図書館などにご用意しています。なお、3月定例会については、6月下旬に公開予定です。

6月定例会の一般質問の案件については、6月7日(火)からホームページでご覧いただけます。



6月定例会の日程

- | | | | |
|----------|---------|---------|-------------|
| 6月13日(月) | 本会議 | 一般質問 | ※午前10時開会予定。 |
| 6月14日(火) | 本会議 | 一般質問 | |
| 6月15日(水) | 本会議 | 一般質問 | 市長提出議案の説明 |
| 6月17日(金) | 本会議 | 議案質疑 | 委員会付託 |
| 6月22日(水) | 総務企画委員会 | 市民文教委員会 | |
| 6月23日(木) | 健康福祉委員会 | 都市産業委員会 | |
| 6月29日(水) | 本会議 | 委員長報告など | |

※6月13日(月)を除き、原則午前9時30分開会。

⚠ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、傍聴の自粛をお願いする場合があります。

詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください。お電話等でお問い合わせください。

太田市議会事務局
☎0276-47-1806 FAX 0276-47-1860
E-mail: otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

3月定例会 総括質疑要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

代表総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び
予算について
—市民満足度調査について—



太田クラブ 白石 さと子

議員 令和3年度の市民満足度アンケート調査結果の概要について伺います。
企画部長 回答率は40.6%でした。一般的な郵送によるアンケートの回答率は30%前後ですので、比較的高い回答率と考えます。本市の取り組み全体に対する総合満足度は6点満点中4.055点でした。元年度から若干下降していますが、比較的高い水準で推移していると言えます。
議員 本調査で、満足度が低く重要度が高いと分類された「より良い生活環境づくり」の項目に寄せられた意見と、その予算反映について分野別に伺います。
行政事業部長 「公園や緑地の整備」では、老朽化した遊具の更新や、遊具の充実を



望む意見が寄せられました。4年度予算では、遊具やトイレ等の修繕・更新費用2千万円等を計上しています。
市民生活部長 「公共交通機関の充実」では、おうかがい市バスの予約が取りづらいという意見が多いため、4年度はおうかがい市バスを1台増やす予定です。
議員 本調査の内容は幅広く、特に市民の関心が低い項目は回答に時間と負担がかかります。回答率を上げて調査の信頼性を保つため、方法や内容を再考すべきと考えますが、市長の所見を伺います。
市長 本調査は市民全体の傾向をつかむために有効と考えていますので、ご指摘のとおり、今後も工夫しながら継続していきたいと思っています。

■その他の質問

- 令和4年度の予算編成と行政運営について
- 第2次太田市総合計画第6次実施計画の推進について
- 高齢者支援について

代表総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び
予算について
—新田地区の国指定史跡とその周辺整備について—



太田クラブ 木村 康夫

議員 新田地区の国指定史跡の駐車場用地における雑草対策や整備の状況について伺います。
教育部長 生品神社境内ほか3カ所において、市では春から秋にかけて2～3回の刈り払いを行っています。
議員 矢太神水源付近に自生するナガエミクリ等、群馬県の絶滅危惧種に指定される植物の保護と、矢太神水源の浚渫の必要性について所見を伺います。
教育部長 地元住民の皆さんが貴重な植物の保護に取り組んでくださっていると承知しています。矢太神水源に流入した土砂の浚渫については、絶滅危惧種の生息環境を破壊する恐れがあるため、現在の環境を保護すべきと考えます。



議員 生品神社および重殿水源^{じゅうどの}の駐車場用地について、余剰地の有効活用を要望しますが、市長の所見を伺います。
市長 駐車場以外の目的で活用できるか考える必要もあると思いますが、新田地区の皆さんが思いを込めて購入した土地ですので、今後については慎重に検討したいと考えます。
議員 本市の全ての国指定史跡に対する所見を伺います。
市長 過去の人々が作り上げてきたものですので、大切にしなければいけないと思います。特に看板は常にきれいで分かりやすくしておきたいと考えます。

■その他の質問

- 本市における新型コロナウイルス感染症対策経費と財政調整基金の活用について
- (仮称)太田西複合拠点公共施設の整備と今後について
- 本市の稲作農家への支援について

代表総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び
予算について
—本市のスポーツ施策について—



創政クラブ 久保田 俊

議員 本市の競技環境は、運動公園内野球場のリニューアル、サッカー・ラグビー場や陸上競技場の改修などにより、素晴らしく発展しており、現在建設中の新市民体育館の完成により、さらなる進化が見込まれます。そこで、スポーツツーリズムという観点から、今後さまざまなチームや競技団体に本市を合宿地として選んでもらうために、合宿可能な施設が重要であると考えますが、本市における現状について伺います。
文化スポーツ部長 現在文化スポーツ部が所管している施設には、宿泊設備を備えた施設はありません。
議員 市内には、合宿可能な施設はないとのことですが、他に有効活用できる施設はないか、市長の所見を伺います。
市長 龍舞町にあるパナソニック ワイルドナイツ旧練習グラウンドは非常にもったいない場所であり、何とか利用できないかと考えています。今後、高円宮杯U-18サッカープレミアリーグの試合を本市で開

催予定であり、青森山田高校など、高校生のトップチームが集結します。また、雪深い地域の高校生たちの冬場の合宿地として選んでもらうことで、試合や合宿をきっかけに太田市の名前を覚えてもらい、交流人口や関係人口の増加につなげていきたいと思っています。施設の取得にあたっては、金額が課題となりますが、ナイター設備や合宿環境も整った施設ですので、ぜひ取得していきたいと考えています。



■その他の質問

- 令和4年度予算編成について
- 本市の環境施策について
- 本市のまちづくり施策について
- 行政のデジタル化推進について

代表総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び
予算について
—本市の都市計画について—



創政クラブ 高田 靖

議員 藪塚都市計画の線引きについて、進捗状況を伺います。
都市政策部長 太田市都市計画マスタープランに基づき、段階的な土地利用の規制および誘導を行ってきましたが、土地利用の混在化は依然として進んでおり、線引きも見据えた検討を進めていきたいと考えています。令和3年度は、藪塚地域の住民2千人を対象にアンケートを実施したので、これを足掛かりに、住民との対話の場を設けていきたいと思っています。
議員 旧太田市および旧3町の児童生徒1人当たりの公園面積を伺います。
行政事業部長 旧太田市191.1平方㍍、旧尾島町232.8平方㍍、旧新田町157.1平方㍍、旧藪塚本町32.6平方㍍です。
議員 都市計画が1市2制度のままというのは、均衡ある市の発展という観点からは好ましくないと考えます。また、公園が少ないなど、非線引きに起因する課題も多くありますが、藪塚地区の線引きについて、市長の所見を伺います。



市長 アンケート結果からも、線引きが必要であるという方向に進んでいると感じます。住民同士で意見交換しながら進めるのが良いと考えており、できるだけ早く一歩を踏み出したいと思っています。また、公園が非常に少ないことは問題であり、学校の開放等も検討しながら、子どもたちが遊べる場所の確保も必要であると考えます。

■その他の質問

- 令和4年度予算編成について
- 循環型社会への取り組みについて
- 八王子山公園墓地の整備について
- 動画を活用した本市の情報提供・魅力度PRについて

3月定例会では、2月24日に6人の議員が代表総括質疑を、25日に6人の議員が総括質疑を行いました。質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。

本定例会の正式な会議録は、市政情報コーナーや市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで6月下旬からご覧いただけます。

お詫びと訂正

市議会だより(令和4年2月15日号)6ページ 水野正己議員の一般質問要旨『地域経済と市の財政に重要な役割と責任を負う公契約制度の改善について』の本文18行目における総務部長の答弁「条件付指名競争入札」は、「条件付一般競争入札」の誤りでした。訂正し、お詫び申し上げます。

代表総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び
予算について
—福祉の充実について—



公明クラブ 星野 一広

議員 令和4年度から実施される重層的支援体制整備事業の実施経緯と概要について伺います。

福祉こども部長 数年前からひきこもりや8050問題等が社会問題となり、多くの相談が寄せられていたことから、国の新たな補助制度を活用し、実施することとなりました。昨今の複合・複雑化した課題に対応するため、地域共生社会の再構築を目指し、介護、障がい、子ども、困窮の4分野の各支援事業を連携し、一体的・重層的に実施することで、新たな包括的支援体制を整備する事業です。

議員 本事業のメリットについて伺います。

福祉こども部長 これまでの縦割りの相談窓口の対応で、はざまに抜け落ちてしまっていた複合・複雑化した問題に対して、他機関協同の一元的な対応が可能となります。また、ひきこもり等相談者に対しては、ゴールを設定せず、本人に寄り添った伴走支援を実施することができます。さら

に国の補助制度の活用により、市の財政負担の軽減も考えられます。



議員 ヤングケアラーの問題等、これまで抜け落ちてしまっていた福祉課題にも対応できることを期待していますが、本事業に対する市長の所見を伺います。

市長 体制としては、コミュニティソーシャルワーカー2人と一般事務1人の3人体制でスタートしていきたいと思えます。ゴールを持たず、常に伴走者として、ひきこもりや8050問題など、継続的に支援していきたいと考えています。

■その他の質問

- ・財政方針及び予算編成について
- ・防災減災対策について

代表総括質疑



公契約制度の改善・充実について



日本共産党 水野 正己

議員 入札価格だけでなく、技術力や市内下請けへの発注実績等を評価して落札業者を決める総合評価落札方式の拡充により、本市の経済の再生・活性化が期待できると考えますが、所見を伺います。

総務部長 特に技術力を重視する工事を対象に、太田市入札審査委員会において審査の上、決定していきたいと考えます。

議員 総合評価落札方式において、本市独自に最低賃金に関する評価項目を採用し、建設労働者の処遇改善や、労務単価引き上げ分の予定価格への反映に努めるべきと考えますが、所見を伺います。



総務部長 本市の評価項目は、群馬県公共工事総合評価落札方式審査委員会

にその妥当性を認められており、見直しの予定はありません。また、予定価格は設計金額と同額100%で設定しており、最新の公共工事設計労務単価を採用し、適正に算定されているものと考えます。

議員 予定価格以下での落札でも、下請け等末端の業者の労務費が保障されるようにすべきですが、所見を伺います。

総務部長 導入予定の平成31年3月中央公契連モデルは、労務費算入比率が100%であり、最低制限価格での落札でも労務費相当分の減少はないと捉えています。

議員 予定価格以下での落札の場合、労務費相当分を労務単価表どおり末端下請業者まで支払う決まりはありません。末端業者まで一定の労賃を保障する制度の導入について所見を伺います。

総務部長 最低賃金等の法令^{じふんしやう}遵守は請負事業者の責務です。市としては登録業者の法令遵守徹底を図りたいと考えます。

■その他の質問

- ・森林環境譲与税の用途について

総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び
予算について
—本市行政のデジタル化とDX推進について—



創政クラブ 今井 俊哉

議員 DX推進係設置の狙いと今後の計画について伺います。

企画部長 設置の狙いは、業務改革と市民の利便性の向上であり、デジタル化における全庁的な企画・調整役を担っていきます。令和4年度は、ぴったりサービスへの対応や、マイナンバーカードによる証明書等のコンビニ交付を予定しています。

議員 太田市アプリの概要と期待される効果について伺います。



企画部長 太田市アプリは、スマートフォン向けの双方向デジタルツールであり、詳細については、今後担当課との調整を予定しています。効果としては、迅速な情報提供による災害等緊急時の効果や、電子

申請の活用により、来庁が難しい方の利便性も向上すると考えます。

議員 太田市アプリとDX推進について、市長の所見を伺います。

市長 今後、アプリは非常に重要な行政ツールになっていくと考えます。また、教育面では、プログラミング学校ができましたので、子どもたちにも良い影響を与えられと考えています。

議員 高齢者など苦手意識を持つ人へのデジタル技術のアピールについて、市長の所見を伺います。

市長 本庁舎や行政センターで、市の職員によるサポートを実施することで、デジタル技術への好奇心を醸成していきたいと考えています。

■その他の質問

- ・財政方針について
- ・ごみ処理について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・都市基盤の整備について

総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び
予算について
—新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰による影響の軽減策について—



日本共産党 石井 ひろみつ

議員 新型コロナウイルスや原油価格高騰の影響を受けている市内事業者への支援策について伺います。

産業環境部長 事業者支援策として、昨年に引き続き、商店リフォーム支援事業、空き店舗対策支援事業を実施します。また、事業継続を支援するため、商工会議所等と連携を図るとともに、国や県の事業を注視しつつ、市としての支援が必要であれば検討していきたいと考えます。

議員 原油価格高騰によるハウス農家への影響について、どのように分析しているか伺います。



農政部長 暖房設備の燃料を控えるため、設定温度の調整を行っており、生育遅延の影響が出ていることは把握していま

す。作付面積や転換作物等の生産調整を行った農家は確認していませんが、出荷量に関しては、品目により1〜2割程度の減収があったと聞いています。

議員 本市において、これまでにハウス農家に対する燃油代助成事業を実施したことがあるか伺います。

農政部長 燃油代助成事業を実施したことはありません。

議員 新型コロナウイルスや原油価格高騰などの影響を受けている市内事業者やハウス農家への支援策について、市長の所見を伺います。

市長 感染症や原油価格高騰など外的な要因によるものについては、国が対応すべき課題であり、市として対応するのは非常に難しいと考えます。

■その他の質問

- ・生活保護世帯を含む生活困窮世帯の高等教育進学に関する相談体制について
- ・奨学金制度の拡充について

3月定例会 総括質疑要旨

総括質疑



本市の財政運営について



太田クラブ 大川 敬道

議員 本市における市債残高のピーク時からの推移と、令和4年度の状況を伺います。

総務部長 平成23年度に824億円でピークとなり、その後は減少し続けて、令和3年度末に606億円となる見込みです。4年度の元金償還額は70億1,323万8,000円、発行額は86億1,490万円です。

議員 社会資本の整備等に要する投資的経費の決算額の推移を伺います。

総務部長 平成23年度は121億1,410万1,000円、28年度は136億9,045万3,000円、令和2年度は103億3,169万9,000円でした。

議員 本市における公共施設等の更新費用の試算結果について伺います。

総務部長 平成26年度時点の本市の公共施設とインフラ施設を全て保有し続けた場合、27年からの40年間の更新費用は年平均143.9億円となります。

議員 今後も償還元金を超えない市債の発行を堅持し、将来負担を軽減すべ

きと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 4年度は臨時財政対策債を活用することが有利と判断したため、市債残高が少し増えますが、これ以降も市債が償還元金を超えないよう、自律して予算編成に当たっていききたいと思います。

議員 投資的経費の減少により公共施設の更新費用が不足し、道路や学校施設等の不具合への対応が不十分となることが危惧されますが、所見を伺います。

市長 最終的に市民に太田市は良いまちだと思ってもらえるよう、公共施設については改修だけでなく、目的外使用や民間委託も含めていろいろな方法を選び、対応していきたいと考えます。



総括質疑



低所得の子育て世帯ベーシックサービス給付事業について



太田クラブ 渡辺 謙一郎

議員 本事業の概要と、給付内容について伺います。

福祉こども部長 コロナ禍での生活用品の値上げが相次ぐ中、低所得の子育て世帯の生活基盤を支え、子どもの貧困を防止すべく、要件を満たす世帯に年1回給付金を支給します。基本給付は1世帯当たり4万円、追加給付として対象児童2人目以降は1人当たり1万円を加算し、特別給付として義務教育修了児童1人当たり8万円の支給となります。



議員 対象世帯数・児童数の見込みと、支給対象について伺います。

福祉こども部長 基本給付・追加給付の対象世帯数は2,300世帯、対象児童

数は4千人で、特別給付の対象児童数は270人の見込みです。当初は市民税非課税を要件として検討しましたが、コロナ禍という特別な状況であることから、低所得の範囲を拡大し、所得割非課税までを支給対象としました。結果として対象児童数が3割以上増加することとなり、より多くの子育て世帯を支援できる制度になったと考えています。

議員 本事業の特別給付と就学援助制度との関係について伺います。

市長 小・中学校に比べて高校入学時には多額の出費を伴うため補填したいと考えました。これにより小学校から高校まで切れ目ない支援が可能となります。

議員 本事業を3年間の時限制度とした理由を伺います。

市長 景気の動向を見つつ、3年間は私の残りの任期でもあるので、責任を持って行える期間として判断しました。

■その他の質問

・金融対策費について

総括質疑



令和4年度施政並びに財政方針及び予算について —2050年脱炭素社会の実現に向けた取り組みについて—



公明クラブ 前田 純也

議員 新規事業の蓄電池導入報奨金について、既存の太陽光発電システム導入報奨金との一体的な推進が効果的であると考えますが、所見を伺います。

産業環境部長 太陽光発電の既設者を対象とし、卒FIT電力の地産地消と脱炭素の推進につなげ、将来的には一体的な設置も対象としていきたいと考えます。



議員 両制度の申請手続きの一体化、簡素化を図ることで、さらなる普及につながると考えますが所見を伺います。

産業環境部長 将来的には、2つの報奨金について、一度の申請で済むように検討していきたいと考えています。

議員 市内で発電した電力を市内の公共施設に供給する仕組みについて、具

体的な導入時期を伺います。

市長 小・中学校に脱炭素の電力を供給しようと計画しており、早ければ4月から実施したいと考えています。

議員 2千平方メートル以上の新築および増改築の事業所に、再生可能エネルギー設備の設置を義務付ける条例案が県議会に提出されました。義務化に当たり、企業が再生可能エネルギー設備を導入しやすくなるよう、県による環境整備が重要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 財政的に負担となる企業が出てくると思いますので、県が一定額を補填すべきだと思います。京都府など先進事例もあるようですので、県議会で積極的に議論し、適切な補助の実現に向けて動いていただきたいと思います。

■その他の質問

- ・令和4年度組織機構について
- ・コンビニ交付サービスについて
- ・一般廃棄物選別施設整備事業について

総括質疑



公共施設等総合管理計画について



市民の会 尾内 謙一

議員 本計画は、現在の市内532の公共施設の延べ床面積を、令和22年度末までに平成26年度比10%縮減する目標で、健全な財政の堅持や歳出抑制につながる取り組みです。しかし統合や廃止など大きな変化が生じる際は、利用者等に十分な説明をし、その意見を方針決定に生かすべきと考えますが、所見を伺います。



総務部長 大きな変化が生じる際は、施設の廃止ありきで方向性を定めることなく、利用者のみならず広く市民の意見を踏まえて説明責任を果たしています。引き続き丁寧な対応に努めたいと考えます。

議員 全ての施設には歴史があり、その廃止等に当たっては利用者から戸惑いや不安の声を聞きます。市長自ら現地に

出向き、行政として説明責任を果たすべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 利用していた身近な施設がなくなることに対しては、なかなか納得してもらえないと思う半面、施設があれば使うが、なくても間に合うという実態もあると思います。代替物で対応してもらえるようご理解いただきたいと思います。

議員 公共施設の長寿命化も歳出の軽減につながります。経年劣化した施設は、単に再生ではなく、今後の活用を見据えた進化や利便性の向上に向けた工夫が必要と考えますが、所見を伺います。

市長 施設の解体には多額の費用がかかり、それが財政を圧迫する時代がこれから到来すると思います。状況を注意深く見ていく必要があると考えます。

■その他の質問

- ・本市の財政運営と今後の展望について
- ・本市の更なる発展と、企業と協働の都市づくりについて

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に
行われた委員長報告から要旨をお知らせします。

総務企画委員会

■群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

審査結果 原案可決

■太田市事務分掌条例の一部改正について

問 複数の課に関連する特殊詐欺に係る業務を危機管理室において一元的に取り扱う考え方について伺います。

答 総合的な危機管理体制という観点からも、これらの業務をどこで所管するのが効率的で、真の防犯対策につながるのか研究していくとともに、新たな組織へも投げかけていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

問 会計年度任用職員が育児休業中に契約更新を迎える場合の対応について伺います。

答 育児休業を取得できる職員は、契約の更新が見込まれる職員であり、本人と所属の双方の意思を確認した上で新たな任用をします。

問 育児休業を取得しやすい環境の整備について伺います。

答 国において育児に関する休業制度等の充実について推進していることから、本市においても歩調を合わせて制度整備をしていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市個人情報保護条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市特別会計条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市市税条例の一部改正について

問 減免申請が認められずに納期限を過ぎてしまった場合の取り扱いについて伺います。

答 減免申請を受ける際に、申請が認められない場合は速やかに納めていただくよう説明しています。納期限を過ぎた場合は延滞金の計算を行うこととなりますが、実際に延滞金がかかるのは、延滞金の額が千円になった段階からです。

問 延滞金がかからないよう早期に減免申請してもらうことの周知について伺います。

答 現状において申請期限は納期限前7日までとなっており、周知もされているものと考えます。今回の改正において、期限が7日延びることで、申請が漏れていた方等については申請の期間が広がるものです。本改正の内容について周知をしていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市生涯学習センター条例の一部改正について

問 パソコンの撤去により、使用料が改訂される研修室の利用状況について伺います。

答 パソコン撤去以前は、外部講師を招いた市主催のパソコン教室が開催されていましたが、撤去後は現在まで利用されていません。今後の市主催のパソコン教室については、情報管理課の貸し出し用ノートパソコンで対応します。

審査結果 原案可決

■太田市教育振興基金条例の一部改正について

問 基金へ積み立てをする金額および当該基金の使途について伺います。

答 旧太田東小学校の財産処分に係る基金への積み立ては約700万円であり、当該基金は学校施設整備に要する経費に充てることを目的として積み立てるものですので、公立の小・中学校および義務教育学校における施設整備に使用します。

審査結果 原案可決

■太田市学校適正規模及び適正配置審議会条例の制定について

問 少子化に対応した学校の適正規模と適正配置の在り方を審議することは、学校の統廃合に直結するのではないかと懸念しますが、所見を伺います。

答 学校の適性規模については地域の実情に応じて定めることが可能であり、児童・生徒により良い教育環境を整備し、質の高い教育を維持継続していくために、本市としての適正な学校規模と学校配置の在り方の基準を設けることが本審議会の設置目的です。学校の小規模化による課題への対応手法はさまざまであり、地域コミュニティの核となる学校について、統廃合ありきで考えるのではなく、本審議会により示される基準に基づき地域ごとに協議され、具体的な手法について検討していくものです。

問 審議会の委員数と委員構成の妥当

性について伺います。

答 答申を導き出すための相応な人数について先進他都市の例も参考にして設定しており、適切なものと考えています。なお、委員の選任に当たっては、教育的観点に加え、広く地域や保護者の意見を集約できるものとなるよう十分に検討するとともに、事務局においても、本審議会が公平公正な判断ができるよう情報提供に努めていきたいと考えます。さらに、審議会の調査審議に加え、パブリックコメントにより広く市民の意見を聴取するほか、委員の求めに応じてまちづくりに関する見識を備えた人物等を招聘し、多様な意見をいただく機会を設けることも想定しています。

審査結果 原案可決

■太田市学校教育センター条例の制定について

問 本市においても不登校児童・生徒数が年々増加していることから、今後のふれあい教室の強化・拡充の必要性について所見を伺います。

答 教育のICT化に伴い、全児童・生徒に配布されているタブレット端末の活用や、本市独自の通信添削指導を行うおおたん通信教室、教育研究所の相談員による教育相談のさらなる充実等、さまざまな手立てによる不登校児童・生徒への支援を考えています。ふれあい教室については、農作業や木工体験といった施設の設置環境を生かした活動による強化を図るほか、増設についても今後検討すべき課題であると感じています。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

問 国の基準に則った改正に伴い、家庭的保育事業等における電磁的記録を認めることによりもたらされる効果について伺います。

答 書面で行っていた保育日誌や指導計画などの諸記録を電子データとして保存可能となり、保育施設での業務負担軽減等が図られます。

問 電磁的記録の実施に付随して情報セキュリティ対策が危惧されますが、所見を伺います。

答 個人情報の漏えい防止およびデータの管理方法について、定期的実施している監査時に適切な指導をしていきたい

と考えます。

審査結果 原案可決

■太田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

問 施設を利用する保護者の利便性向上のため、電磁的記録による対応を認めるものの例について伺います。

答 具体的な例として、園の運営規程、利用者負担等記載の重要事項説明書などが考えられます。

問 本改正の背景について伺います。

答 煩雑化する保育士の事務への負担軽減とともに、近年、国が推進するデジタル化の促進が目的であると考えます。

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険税条例の一部改正について

問 未就学児の均等割額が減額となる対象世帯数と当該金額について伺います。

答 令和3年12月末時点において、対象世帯は1,205世帯であり、均等割額に係る総額の半額、すなわち1,441万4,000円が減額となります。

審査結果 原案可決

■太田市介護保険条例の一部改正について

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市市民農園条例の一部改正について

問 木崎第二市民農園の閉園に伴い、現在の利用者から挙げられた要望への対応について伺います。

答 該当する利用者14人に対し、閉園する旨の通知を出したところ、6人から継続利用に係る要望が挙げられました。これに応えるためには新たな区画を整備する必要性がありましたが、木崎第一市民農園に隣接する土地の地権者に対して市民農園としての活用を提案したところ、承諾を得ることができ、6区画相当分の新たな土地の確保に至りました。要望のあった6人には、木崎第一市民農園の拡張部分の区画を割り振る形で対応したいと考えます。

審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定について

審査結果 原案可決



予算特別委員会

予算特別委員会 (R4.2.25選任)

◎木村 康夫 板橋 明
○松川 翼 木村 浩明
八長 孝之 中村 和正
水野 正己 高藤 幸偉
高橋 えみ 久保田 俊
高木 きよし 岩崎 喜久雄

◎委員長 ○副委員長

2月25日の本会議で設置された予算特別委員会に「令和4年度太田市一般会計予算について」など7議案が付託され、3月7日から9日までの3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑と討論が行われ、採決の結果、全て可決すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、要望などを委員長報告から抜粋してお知らせします。

一般会計

歳入

問 社会経済へのマイナス要因が続く中、税の収納率低下が懸念されますが、所見を伺います。

答 まずは早期の自主納付を促すことが重要であり、並行して口座振替やキャッシュレス決済の推進等を図り、税收確保に努めたいと考えます。

問 所有者不明土地による課税困難案件の発生を抑止する取り組みについて伺います。

答 今後、所有者不明土地の発生防止等に向けた一連の改正法の施行が予定

されており、相続登記の義務化等、新制度への移行が円滑に進むよう周知に努めるなど、将来に向けた固定資産税収の安定的な確保に努めたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・合併特例債の発行に関する考え方について
- ・インボイス制度導入に伴う免税事業者との契約に係る考え方について
- ・デジタル弱者に対するマイナンバーカード取得への支援策について
- ・45%の指定ごみ袋の値上げに伴うごみ減量効果について

教育費に係る歳入

- ・子の年齢差によって生じる学校給食費補助制度における格差解消への考え方について
- ・群馬クレインサンダーズと連携したにぎわいの創出について

歳出

●総務費

問 本市のホームページのリニューアルについて伺います。

答 スポーツを通じたまちの魅力発信に特化したページの創設など、見やすさと親しみやすさのあるものとしたいと考えます。また、引き続き災害発生時のアクセス集中による負荷軽減のため、切り替え用の災害情報に特化した軽量のホームページも準備したいと考えます。

問 コンビニ交付サービスへのインセンティブ付与としての発行手数料の割引に

ついて伺います。

答 先進他市の状況を参考にしながら総合的に判断したいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・FMラジオの市政情報番組でのスポーツ情報の発信について
- ・補助金等の財源確保のためのiJUMPを活用した情報収集について
- ・公共交通に対する市民アンケート調査結果の施策への反映について

●民生費

問 重層の支援体制整備事業導入後の地域包括支援センターの業務について伺います。

答 原則としてこれまでと内容は変わりませんが、各種支援機関と連携が強化されますので、単独での解決が難しい事例について支援が円滑に進むと考えます。

問 新たに設置された子ども家庭総合支援拠点の役割と運営状況について伺います。

答 児童相談所に対応していた中度虐待事案を市が受け持つことになりました。専門相談員の配置のほか、要保護児童に関する対応研修等により相談体制の強化が図られました。今後は、関係機関との連携を密にし、要支援児童および要保護児童の支援強化を図りたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・新春敬老事業コンサートの次年度以降の取り扱いについて
- ・ごみ出し困難高齢者支援事業の実績と周知について
- ・要保護児童対策地域協議会における支援終結の判断と他市町村への転出時における情報共有の在り方について

●衛生費

問 ごみの減量を市民に説得力を持って訴えるには、環境負荷軽減の角度からのアプローチが必要と考えますが、所見を伺います。

答 ごみの排出が環境に与える影響について、市民一人一人が問題意識を持つことが肝要です。ごみの減量に向けた意識啓発の具体的な取り組みを検討したいと考えます。

問 蓄電池導入報奨金の目的について伺います。

答 太陽光発電システムと同様にカーボンニュートラルの一環として実施するもので、災害時のバックアップ電力としての効果も期待できます。

■その他主な質疑、要望等

- ・清掃センター解体後の跡地利用について
- ・新型コロナウイルス感染症対策室設置に伴う職員の業務負担軽減について
- ・国が積極的勧奨を再開した子宮頸がんワクチン接種の周知について

●労働費

問 「なでしこ未来塾」における塾生同士の交流について伺います。

答 「おおたなでしこマルシェ」の実施とともに、SNSによる情報交換や起業の助言、相談を行うといった良好な関係が築かれています。

■その他主な質疑、要望等

- ・就職氷河期世代への就労支援の概要および実績について
- ・制度融資の利用状況について

●農林水産費

問 新規就農者に対する支援について伺います。

答 令和4年度から新制度となり、経営が軌道に乗るまでの生活資金への援助期間が3年間となるものの、初期投資として必要な機械設備等への経営支援が追加される手厚いものとなります。若い世代への就農の道が開けるものですので、関係団体と連携し周知に努めたいと考えます。



問 天候不順や感染症による休業リスク等、農業者の避けられない収入減少を補填する収入保険制度について伺います。

答 1件当たり5万円を上限とし、3年間で210件の加入を目標としています。農業共済組合と連携を図り、普及啓発に努めたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・野菜の直売所マップ作成について
- ・土地改良事業の進捗について
- ・老朽化する上堀口および石田川排水機場の改修計画について

●商工費

問 コロナ禍における事業者支援について伺います。

答 キャッシュレス決済を用いた消費者へのポイント還元事業は店舗から好評を得ており、市内経済活性化への効果を感じています。

問 イベント開催事業における備品購入費の使途について伺います。

答 プロジェクションマッピングを行うための投影機の購入を予定しています。来場者へ衝撃と感動を与えるものとなるよう、創意工夫をしていきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・太田市金券のデジタル化について
- ・地域電子通貨導入について
- ・コロナ禍でのイベント開催手法について

●土木費

問 本年4月1日から始まる市街化調整区域内の災害ハザードエリアの開発規制強化について、地域住民へ直接説明する機会が必要と考えますが、所見を伺います。

答 ホームページ等での概要周知や問い合わせへの個別対応をしてきています。質疑応答を行いながら丁寧な説明を行うべく計画した市民への説明機会が、コロナ禍により中止となってしまったため、該当地区には別の方法で周知を図りたいと考えます。

問 休止や計画変更がされている市街地再開発事業について、これまでの再開発事業の検証を行い、慎重に進める必要があると考えますが、所見を伺います。

答 令和4年度は太田駅南口第二地区の事業検証を実施します。再開発事業の主体は民間事業者ですが、事業の成功は

本市のさらなる発展を形作るものです。今後の補助事業化に際しては、検証結果を生かすとともに慎重なアプローチを行いたいと考えます。また、事業実施に際しては、事業者との情報共有を図り、確実なフォローを行いたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・市道の補修および巡回舗装について
- ・通学路の安全対策について
- ・橋梁の老朽化への対応について
- ・太田西部幹線整備の進捗状況について

●消防費

問 消防団車庫詰所の整備について伺います。

答 市内全域に31棟が配置されており、耐用年数をおおむね35年と考えて、今後も計画的な整備を行っていきたいと考えます。なお、女性消防団員の増加等の環境変化にも対応しながら、消防団の活動拠点としてふさわしいものとしたいと考えます。

問 避難所における電源確保について伺います。

答 第1避難所である各行政センターには非常用発電機が配備されています。災害発生時において、電源は極めて重要なライフラインですので、全ての避難所に非常用発電機を配備したいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・太田市国土強靱化地域計画の概要と活用方法について
- ・災害発生時における自助・共助意識の醸成のための取り組みについて
- ・女性防火クラブの今後の在り方について
- ・重大な消防法令違反に対する是正指導について

●教育費

問 学校におけるいじめの認知および発生防止に向けた取り組みについて伺います。

答 いじめ一報制等の導入により、教職員が危機意識を持ちながら組織的な実態把握に努め、いじめの早期発見、早期解決につながっています。学習面や生活面の多面的な項目でのアンケート調査や、教科化された道徳教育における議論等を通じ、児童・生徒が主体的にいじめ防止活動に取り組むことができる環境づくりが重要と考えます。

問 図書館へのICT機器導入に向けた考え方について伺います。

答 自動貸出機導入による個人情報保護やICゲート設置による本の盗難防止等のメリットが挙げられますが、多額の初期費用と維持管理経費が想定されます。ICTの活用は図書館運営の効率化やサービス向上等に寄与するものと考えますが、導入後の運営方法等の調査研究を進めながら検討したいと考えます。



■その他主な質疑、要望等

- ・官民連携による不登校児童・生徒への支援体制強化について
- ・役員のなり手不足が懸念されるPTAの運営状況と今後の在り方について
- ・学校給食を活用した環境教育について

●給与費明細等

問 本市における適正な市債残高の基準を設ける時期にきていると考えますが、所見を伺います。

答 「償還元金を超えない市債の発行」という基本方針を堅持し、市債残高の縮減に努めたことにより、近年では償還元金が減少してきています。安定的な財政運営には、一定程度の市債発行は必要ですので、早々に議論を始めたいと考えます。

特別会計

●介護保険特別会計

問 増加が見込まれる成年後見制度の利用助成について伺います。

答 セーフティーネットの観点から申請があれば応えるべきものと考えます。必要に応じて予算の増額を検討したいと考えます。

●下水道事業等会計

問 下水道事業の課題に向けた取り組みについて伺います。

答 主な課題として、公共下水道整備における管渠延伸に費用と時間がかかることが挙げられます。令和3年度から下水道事業審議会を立ち上げ、下水道使用料の改定について諮問を行っています。併せて未着手区域の合併処理浄化槽への切り替えなど、計画区域の見直し等の効率的な下水道事業の運営に努めたいと考えます。

総括質疑

問 太田駅周辺のまちづくりについて伺います。

答 北口周辺については、区画整理事業区域の見直し等について協議を進めなが

ら、代替の整備手法を検討していきたいと考えます。南口周辺については、南一番街の歩道を広くとったスペースを緑化し、イベントを行うなど、きれいなまちにする仕掛けを検討したいと考えます。

問 太田市運動公園敷地内の整備計画について伺います。

答 並木や中央広場を撤去し、全体をバリアフリー化するとともに、障がい者も使えるようなトイレの整備を考えています。さらに、運動公園内は禁煙とし、駐車場の拡大を検討したいと考えます。運動公園に入った瞬間に変化を感じてもらえるような整備をしたいと考えます。



問 障害者手帳の交付には至らないが、聴力機能の低下によりコミュニケーションが取りにくくなった高齢者を対象とした補聴器購入補助制度の創設について伺います。

答 高齢者の積極的な社会参加や対人交流に補聴器は必要なものですので、補助制度の導入を考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・高齢者が健康増進のために行うグラウンドゴルフの活動への支援について
- ・パナソニックラグビー練習場の跡地利用について
- ・各地区のタウンマップ作成について
- ・ウクライナ問題に対する本市の取り組みについて
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果的な使い方について
- ・水害対策としての側溝や調整池の整備について



特別委員会における調査・研究報告

特別委員会の中間報告を太田市議会ホームページに掲載しています。

- 議会改革推進特別委員会
- ごみ減量対策調査特別委員会

<https://www.city.ota.gunma.jp/240sigikai/katudou/2022-0317-1534-135.html>



URLまたは2次元コードからアクセスできます。ぜひご覧ください。

マラウイ共和国での災害に対する 義援金を贈呈

当市と交流のあるマラウイ共和国において、令和4年1月24日に発生した熱帯性暴風雨により、河川の氾濫や洪水、地滑りといった大きな被害が起きています。この災害により被災された方々を支援するため、太田市議会として同国への義援金（15万円）を送りました。義援金は本市国際課を通じて、同国への支援物資の購入に充てられる予定です。



太田市議会

動画投稿はじめてみました

太田市公式YouTubeチャンネルに以下の動画を掲載しています。気軽に楽しく議会を知っていただけるよう、今後も随時作成していく予定です。ぜひご覧ください！

スマホで議会議をみてみよう



<https://youtu.be/-MsqK1j7kjU>



太田市議会の傍聴に行こう



<https://youtu.be/gH98nXwLjcs>



議員研修会を開催しました



<https://www.youtube.com/watch?v=zyYSIYsS-q8>



3月定例会の

議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第1号	太田市教育委員会委員任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第2号	令和3年度太田市一般会計補正予算(第9号)について	省略	可決	賛成多数
議案第3号	令和3年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第4号	令和3年度太田市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第5号	令和3年度太田市下水道事業等会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第6号	令和4年度太田市一般会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第7号	令和4年度太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第8号	令和4年度太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第9号	令和4年度太田市八王子山墓園特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第10号	令和4年度太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第11号	令和4年度太田市太陽光発電事業特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第12号	令和4年度太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第13号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	総務企画	可決	賛成全員
議案第14号	太田市事務分掌条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第15号	太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第16号	太田市個人情報保護条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第17号	太田市特別会計条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第18号	太田市市税条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第19号	太田市生涯学習センター条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員
議案第20号	太田市教育振興基金条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員
議案第21号	太田市学校適正規模及び適正配置審議会条例の制定について	市民文教	可決	賛成多数
議案第22号	太田市学校教育センター条例の制定について	市民文教	可決	賛成全員
議案第23号	太田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第24号	太田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第25号	太田市国民健康保険税条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第26号	太田市介護保険条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第27号	太田市市民農園条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第28号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成多数

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《議会議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第1号	ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議	省略	可決	賛成全員

ロシアによるウクライナ侵略を 強く非難する決議

国際社会の懸命な外交努力にもかかわらず、ロシアは2月24日ウクライナへの侵略を開始し、その後の度重なる停戦交渉においてもロシア側が強硬姿勢を崩さないことから、協議は不調のままである。

このような、軍事力による一方的な現状変更の試みは、明白な国際法及び国連憲章に違反する行為であり、世界の安全保障と国際秩序の根幹を揺るがす、断じて容認することができない暴挙である。

また今回の侵略においてロシアは核戦力の準備態勢の強化を決定しているが、唯一の被爆国として、また、すべての核兵器の廃絶と永遠の平和の達成を願う平和都市宣言を行っている太田市の議会として、こうした姿勢は市民の願いに反する行為であり、断じて許されるものではなく、強い憤りを覚える。

よって、本市議会は、ロシアによる軍事的暴挙に対し、抗議と非難の意を強く表明するとともに、ウクライナへの侵略、軍事行動を直ちに中止し、軍の即時無条件での完全撤退を行うよう、強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月15日
太田市議会